

## 岐阜県立加茂農林高等学校

学校長 浅野 靖夫  
学校住所 美濃加茂市本郷町3-3-13 電話 0574-26-1238

- 1 会議の名称 岐阜県立加茂農林高等学校 学校評議員会 (第1回)
- 2 会議の構成  
委員 浅野 一雄 岐阜県農業大学校校長  
河野 鉄博 岐阜県指導農業士  
酒向 克美 読み聞かせボランティアの会会員  
十河 登志子 元美濃加茂市読書サークル協議会会長  
間宮 里美 元PTA副会長  
  
学校側 浅野 靖夫 校長 伊藤 力 教諭(教務主任)  
守屋 康晴 教頭 丹羽 建一 教諭(生徒指導主事)  
鹿野 淳一 事務長 澤野 美彦 教諭(進路指導主事)  
伊佐治信彦 教諭(農場長)
- 3 会議の目的 学校運営について地域住民から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成26年7月1日(火) 13:30~15:30  
評議員5名全員が出席
- 5 会議の概要  
1 平成26年度学校評議員の委嘱  
2 学校紹介  
(1) 学校長あいさつ  
(2) 参加者の紹介  
3 授業参観  
4 生徒の学習活動の紹介  
・意見発表 「牛で人を幸せに! ~高校で掴んだ私の人生目標~」  
・プロジェクト発表 「地域の里山は 私たちから変える 6年目の挑戦 ~新企画休耕田オーナー制度の提案~」  
5 学校評議員による会議  
(1) 委員等からの意見・要望等  
(2) その他  
・アンケート  
・学校評議員会のHP掲載について(氏名等のご承諾)

(1) テーマ 本校の学校運営と教育活動について

学校の概要と教育活動の紹介を校長が実施し、その後、授業(実習)を参観していただき、代表生徒の活動を紹介した。その結果を踏まえて評議員の方々から感想・質問・ご意見をお聞きした。主な意見等をまとめると以下のとおりである。

意見1 地域の課題を取り入れて調査研究を進めており、大変良いことだと思う。今後も地域を活性化する課題に取り組んでほしい。

意見2 農業高校として地域農業や地域の農家の意見を聞いてもらえる体制を作ってほしい。  
また、農業高校は、農家と農家研修などで連携を深めているが、さらに農家見学なども積極的に計画してほしい。その際には、是非農林事務所の普及課を窓口として活用してほしい。  
学校側：今年度も昨年度以上に地域へ出て学習をしたり、農業関連の地域の方へきていただき学習活動を勧めていきたいと考えている。また、農家と連携をして研究活動ができるように考えたい。

意見3 服装の乱れがなく、挨拶もしっかりできていると思う。

意見4 学校紹介の中で、基礎学力の不足する生徒がいるということだが、そういった生徒の基礎学力を補充するための対応はどのようにしているか。

学校側：今年度から一年生を対象に一日2ページの自主学習ノートの提出を実施し、自宅学習の習慣づけと基礎学力の向上を図っている。また、従来から毎週金曜日には、基礎学力向上のための小テストを実施している。

意見5 入試の倍率が今年度高かったが、生徒の違いはあったか。

学校側：昨年度や一昨年度と比較して遅刻や早退の頻度は大きく違わないが、今年の一年生は、不登校による長期欠席の生徒がなく、意欲的に授業に臨んでいると思われる。

意見6 「いじめ」について今年度「学校いじめ防止委員会」を立ち上げ、生徒会の生徒も意欲的であったが、「いじめ」に該当することは実際にあるのか。

学校側：生徒に対するアンケートでは、「いじめ」があるとは出ていないが、年間3回の「迷惑調査」を通して「いじめ」のない学校を生徒と一緒に作っていきたい。

## 6 会議のまとめ

今回は、学校の教育活動の紹介と授業参観をしていただき、最近の加茂農林高校の様子、本校の課題や今後目指すべきことなどについてご意見をいただいた。

今後、地域に生きる農業高校として地域連携を進めていくなど、教育活動を進める上で参考となることが多く、全職員が共通理解とともに協力して教育活動を進める必要があると感じた。